

平成 30 年度 中部圏域障がい者地域自立支援協議会 第 3 回運営会議録

日時 平成 30 年 6 月 19 日 (火) 13:30~15:30

場所 中部障がい者地域生活支援センター会議室

参加者 5 名 但馬（北栄町） 丸本（琴浦町） 米増（湯梨浜町）
今西（はっぴい）
事務局 河本（進行・記録）

1 報告事項

○ 各市町協議会より

- ・湯梨浜町 — 特になし。
- ・北栄町 — 5 月 31 日（木）に第 1 回協議会を開催した。今年度の活動内容として、啓発・雇用・権利擁護・防災に取り組む。
啓発活動として、高校の訪問を行っている。先日は倉吉総合産業高校に訪問した。今後も、全高校を訪問する予定である。高校に進学され、個別の配慮が必要な方への対応を先生と情報共有している。
雇用については、それぞれのケースで関係機関に紹介することが必要であるが、先日当事者の方からの意見として、働き始めた後のフォローとして、当事者同士で話し合う機会を設けてほしいと要望があった。今後対応していく。
権利擁護については、8 月に啓発活動として、TCC でドラマを放送する。
- ・琴浦町 — 5 月 25 日（金）に第 1 回協議会を開催した。昨年度に引き続き、必要な社会資源の調整を行いたい。
引き続き、JR への電光掲示板設置の要望を提出する。
- ・倉吉市 — 啓発活動・防災活動に取り組む。今年度は、あいサポートフェスタへの参加を検討している。

○ ホームヘルプサービス事業所連絡会

6 月 20 日（水）第 1 回連絡会を開催予定。鳥取県福祉保健局の坂口さんに地域包括システム（医療と介護の連携）についてお話しいただき、意見交換を行う予定。

○ あいサポートフェスタ実行委員会より

6 月 25 日（月）に第 2 回実行委員会を行う。役割を決めていく。

○ 就労移行支援事業所連絡会

6 月 8 日（金）に倉吉養護学校の福祉セミナーが開催され、連絡会『直 B アセスメントの説明』と「就労に向けてつきたい力について」の講義を行った。

倉吉市・湯梨浜町福祉課、相談支援専門員も出席し、説明や申し込みを行った。今後はアセスメントを行う事業所の決定方法を確立する必要がある。

○ 相談支援事業所連絡会

今年度の活動計画を検討している。6月は皆成学園との意見交換会を実施予定である。
相談支援事業間での情報共有を行っている。サービス提供事業所から相談支援事業所へのサービス利用状況の報告について様式の作成を検討している。

施設入所支援について、どの事業所も入所待ちの状態で本当に施設入所が必要な方が利用できない。協議会で検討していただきたいと意見があった。

→中部圏域の自立支援協議会としては、現状の調査をしていただき、合わせてハード面の整備等を県へ要望することが可能である。

また、相談支援事業所連絡会でもこの課題を相談員が共有すること、そして勉強会を行うことで、適切なサービス利用につながると考える。今後サービス提供実施報告もされることもふまえ、計画相談の計画と事業所の計画がリンクさせていくことも必要だと考える。

この2点の提案で相談支援事業所連絡会にて検討していただく。

2 協議事項

(1) 医療的ケアを要する障がい児者支援 実態把握について

	身体（肢体）1.2 級かつ療育 A		特別児童扶養 手当受給者	障害児福祉手 当受給者	特別障害者手 当受給者（65 歳未満）
	18 歳未満	18 歳以上 65 歳未満			
倉吉市	1	16	107	25	25
三朝町	0	3	13	3	3
湯梨浜町	0	9	45	8	8
琴浦町	1	2	41	6	10
北栄町	0	2	32	11	4

各市町の現状を把握することが出来た。

県の自立支援協議会に確認したところ、7月に医療的ケアを要する障がい児者支援部会を開催されるとのこと。そこでも、状況把握及び課題の整理をされるとのことであった。

今後は、県の医療的ケアを要する障がい児者支援部会の動向を確認しながら、当初予定していた通り、講師を招き、勉強会を行い、部会のメンバーを決めていく。

(2) 全体研修会について

5月28日に鳥取盲学校を訪問し、研修の内容を確認した。鳥取盲学校からは学校紹介、器具紹介の他に、早期支援のための関係機関との関わり、卒業後の地域での生活の課題など、問題提起していただくような内容としている。

また、当事者の方のお話として鳥取県視覚障害者福祉協会 中部支部の門木さんに講演していただく予定である。

→当事者の方にも多く参加していただきたい。視覚障がい者支援センターにも参加依頼をお願いする。

2月に第2回の研修会を計画したい。内容の提案をお願いしたい。

(3) 第1回 全体会より

46名中36名の方が参加された。

鳥取県中部ろうあ協会、谷崎氏より、無人駅の電光掲示板についての意見については、今年度は予算取りがしてないと報告があった。今後、圏域の課題として対応するかどうか検討する。

中部地区 身体障がい者相談員、石井氏より、公共共通機関や公共施設のバリアフリー化についての課題について、各障がい者団体の課題についてはそれぞれの団体に整理し、取り組まれるが、協議会として、当事者からの問題提起の場や、各関係機関の意見交換の場を提供することが必要である。

3 その他

○ 権利擁護ネットワーク会議代理出席について

7月19日の会議には事務局より高島が代理出席することとなる。

○ 鳥取県トラック協会からの交通安全講習会開催の提案について

鳥取県トラック協会からの交通安全講習会開催の提案があった。平日の日中に行いたいと話されている。

→今年度は北栄町、湯梨浜町社協の実施している地域活動センター利用者を対象とする。実施状況を見ながら就労事業所など参加の範囲を広げていく。

今後、事務局が日程・会場の調整を行う。

次回の運営会議予定 …… (毎月第3火曜日予定)

日時：平成30年7月17日(火) 13:30～15:30

場所：中部障がい者地域生活支援センター会議室